

2004年2月26日

電子自治体ソリューション「e-ADWORLD」のフロントオフィス機能を強化

～ e-Japan戦略 の実現に向け、住民にとって「便利で使いやすい窓口サービス」を実現～

株式会社日立情報システムズ（執行役社長：堀越 彌、本社：東京都渋谷区）は、e-Japan 戦略 の実現に向け、電子自治体ソリューション「e-ADWORLD」のフロントオフィス機能を強化致します。

具体的には、「**電子申請・届出**」をはじめ住民にとって**便利で使いやすい電子窓口サービスを短期間で実現**するパッケージ（3商品）をメニューに追加し、販売開始致します。

1. 「e-ADWORLD」フロントオフィス機能強化の背景

昨年政府が策定した「e-Japan 戦略」により、IT を活用した新しい行政サービス（注1）への取り組みが決定し、電子窓口サービスをはじめとする電子自治体の実現に向けた動きが活発化しています。しかし、その実現方法は各自治体に委ねられており、電子自治体構築の試行錯誤が各自治体で重ねられています。

住民や地元企業にとって便利で使いやすい電子窓口サービスの実現には、アクセシビリティ（注2）とユーザビリティ（注3）への十分な配慮が前提となります。また、一元的で効率的な管理を行うには、庁内内部システムとのスムーズな連携も必要です。しかし、こうしたシステムを独自に開発するには多大な労力を要し、電子自治体化に乗り遅れることにつながります。そのため、電子窓口サービスの機能（フロントオフィス）を、従来の庁内内部システム（バックオフィス）に短期間で追加できるパッケージが求められています。

今回「e-ADWORLD」に追加する以下3商品は、「電子申請・届出」をはじめ、電子自治体業務システムのフロントオフィス機能を短期間で導入できるパッケージです。中小規模の自治体から政令指定都市まで幅広く対応でき、庁内内部システムのメーカー・種類を問わずシームレスなデータ連携が可能です。

当商品の導入により、電子窓口による住民サービス向上はもちろん、市町村における業務改革のスピードアップを図ることができます。

[今回「e-ADWORLD」に追加する3商品]

- ・ 行政ポータルサイト構築パッケージ CYPORAL（サイポータル）
- ・ 電子申請・電子申告汎用受付システム CYRECAP（サイレカップ）
- ・ 電子調達支援システム CYSTAGE（サイステージ）

当社は電子自治体実現を全面的に支援するソリューション「e-ADWORLD」により、多種多様な自治体業務をカバーするパッケージ商品を拡販しています。中でも、基幹業務を担う「住民情報システム」は、**市町村合併の統合システムも含め全国で200を超える団体への導入実績があります（注4）**。

当社では、今回販売開始する3商品を、「e-ADWORLD」導入自治体はもとより政令指定都市レベルの大規模自治体まで幅広く拡販し、「e-ADWORLD」のシェア拡大をめざします。

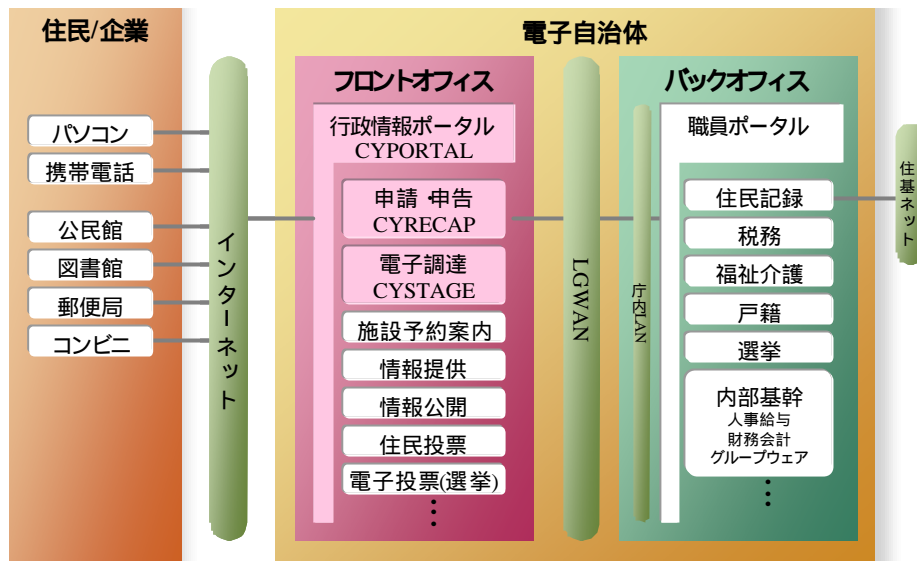
（注1）新しい行政サービス：24時間365日ノンストップ・ワンストップのサービス提供や業務の外部委託、調達制度の改革等、業務効率の向上により住民等への行政サービス向上を実現するもの（e-JAPAN 戦略 より）

（注2）アクセシビリティ：障害の有無や年齢等の条件に関係なく、誰もが同じくインターネットで提供される情報を利用できること

（注3）ユーザビリティ：有用性、使いやすさ。特にコンピュータでは、ハードウェアやソフトウェアの使い勝手のこと

（注4）市町村への導入実績は、「e-ADWORLD」に「ADWORLD（「e-ADWORLD」の前身となったCS型システム）」を含めた数値

2. 「e-ADWORLD」の全体構成図



今回発表の3製品は「e-ADWORLD」と同じWindows環境で稼働します。今後は順次、Linuxにも対応していきます。

3. 行政ポータルサイト構築パッケージ「CYPORTAL」の特長

アクセシビリティとユーザビリティに配慮し、住民・自治体職員の双方にとって使いやすい行政ポータルサイトの構築・運営を総合的に支援するシステムです。

(1) 住民がすぐに情報を得られるナビゲーションを提供

ライフステージに応じた「目的」や「分野」を表現したキーワードから、住民（サイト利用者）が必要とする「行政情報コンテンツ」を素早く検索することができます。

(2) 住民との「対話」や「意見交換」を実現

アンケートや掲示板等のコミュニケーションツールにより、住民と行政間の対話や意見交換を促進し、開かれた自治体を実現します。

(3) コンテンツ制作やサイト管理の負担を軽減

ホームページ作成の知識がない職員でも、行政情報テンプレートを活用したコンテンツ制作から、簡易なワークフローによるコンテンツ公開を簡単・迅速に実現できます。

(4) 電子窓口への対応

申請書ダウンロード等、簡易な「電子窓口受付サービス」を提供します。また、「CYRECAP」 「CYSTAGE」等の商品と連携して、高度な電子窓口サービスを実現します。

4. 電子申請・電子申告汎用受付システム「CYRECAP」の特長

自治体の規模に関わらず、インターネットによる電子申請・電子申告をスムーズに実現できるシステムです。当システムは単独導入方式以外に、当社センタからサービスを行うASP方式や県・広域でのiDCセンタでのサービス提供等、幅広い実現形態をとれます。

(1) 総務省基本仕様に準拠

総務省の「地方公共団体における申請・届出等手続に関する汎用受付システムの基本仕様」に準拠しています。

(2) 電子自治体の早期実現

利用者登録から公文書取得まで必要機能を標準装備し、短期間でのシステム構築が可能です。また、行政ポータルサイト構築パッケージ「CYPORTAL」との連携により、電子総合窓口サービスが実現できます。

(3) 暗号化通信等のセキュリティ対策を講じたシステム

申請データの暗号化、侵入検知システムの導入等により適切なセキュリティ対策を講じたシステムを構築できます。

(4) バックオフィスの業務システムとも連携

「e-ADWORLD」と標準で業務連携します。また、他社業務システムとの連動についても、XMLによる標準インターフェースを提供しますので容易に接続可能です。

5. 電子調達支援システム「CYSTAGE」の特長

公共工事の調達・契約業務を支援するシステムです。「電子入札コアシステム」を中心に、バックオフィス機能との連携ソリューションを含め、電子調達に関連するフロントオフィス機能を提供します。

(1) 「CALS/EC」対応パッケージ

「CYSTAGE」は電子調達支援システムとして、公共事業のライフサイクルにおける調達（将来的には契約）部分を電子化したものです。日立情報の建設情報化ソリューション「e-CYDEEN」との連携により、各ライフサイクルに最適なパッケージソフトと業務ノウハウを提供します。

(2) サブシステムごとの導入が可能

「調達情報公開サブシステム」「発注図書類配布サブシステム」「競争参加資格申請受付サブシステム」等、必要に応じてサブシステムを選択し、導入することもできます。また、サブシステムを一括導入することにより、統一したデザイン・操作性を提供します。

6. 電子自治体を支えるその他のサービス・商品群

(1) 電子自治体バックオフィス機能

自治体経営にも変革の波が押し寄せていることから、電子自治体にはフロントオフィス機能に加え、効率的な行政事務の革新が求められています。日立情報では、文書管理システム、財務会計システムに加え、職員認証、職員ポータル、電子決裁等、バックオフィス機能の強化により、庁内の電子自治体化を支援します。

(2) 電子自治体セキュリティソリューション

日立情報では、安全で信頼のおける電子自治体を支えるために、様々なセキュリティ商品・サービスを「セキュリティソリューション」として提供します。当ソリューションは、セキュリティの基本であるセキュリティ・ポリシーの作成から、セキュリティ診断、セキュリティシステムの設計・構築、さらにはワクソンソフト・ファイアウォールといった商品や監視サービス等も提供します。

7. 販売価格、販売目標

(1) 販売価格（ソフトのみ）

- ・「CYPORAL」 300万円～
- ・「CYRECAP」 250万円～
- ・「CYSTAGE」 150万円～

(2) 販売目標

2007年度までに（今後4年間で）累計300団体、50億円の受注を目標

（コンサルティング、ソフトウェアライセンス、システム開発、リーダー機器、ICタグ、サーバアウトソーシング、機器保守を全て含んだ目標）

8. 問い合わせ先

【商品に関する問い合わせ】

商品問い合わせセンター FainDesk（ファインデスク）

TEL 0120-346-401（フリーダイヤル）受付時間 9：00～18：00（土・日・祝日は除く）

FAX 03-3770-5712 e-mail faindesk@hitachijoho.com

【発表に関する問い合わせ】

社長室文書広報グループ 松林（〒150-8540 東京都渋谷区道玄坂1-16-5）

TEL 03-3464-5073 FAX 03-3496-5684

以上

「e-ADWORLD」の概要は、以下のWebサイトで公開しています。

<http://www.hitachijoho.com/e-adworld/>